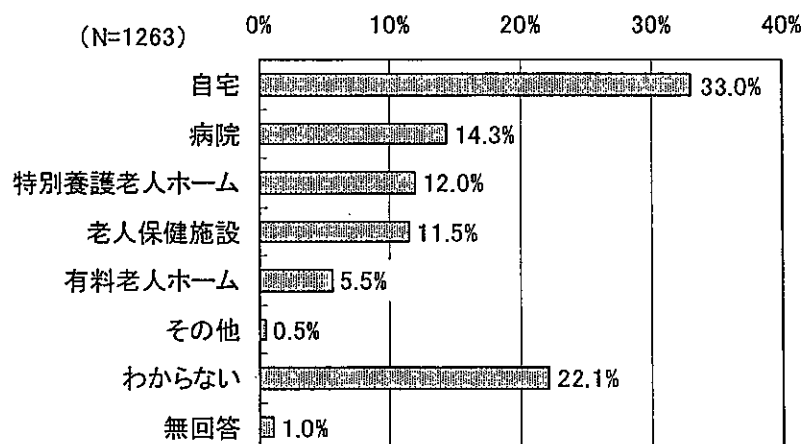


## 2 在宅医療について

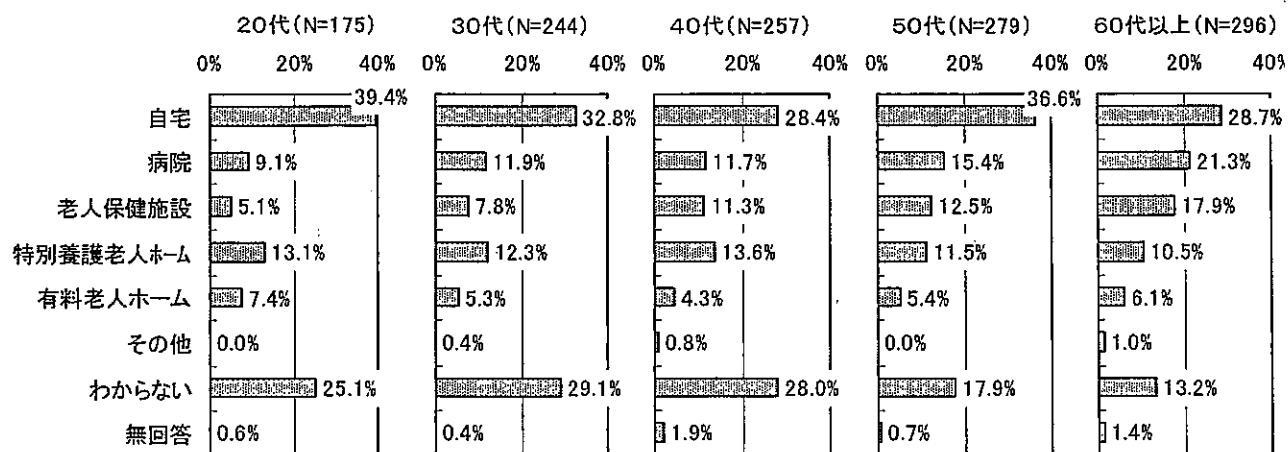
### 1 高齢期に寝たきりになった場合に希望する療養場所

- 第1位 自宅 33.0% 第2位 病院 14.3% 第3位 特別養護老人ホーム 12.0%
- 年齢階層が上がるに従って希望する割合が増加する療養場所  
：病院、老人保健施設

図表 2-19 高齢期に寝たきりになった場合に希望する療養場所



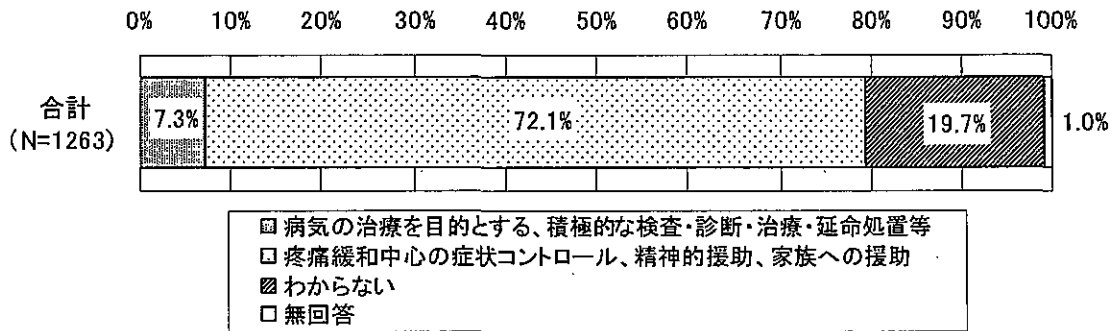
図表 2-20 高齢期に寝たきりになった場合に希望する療養場所；年齢階層別



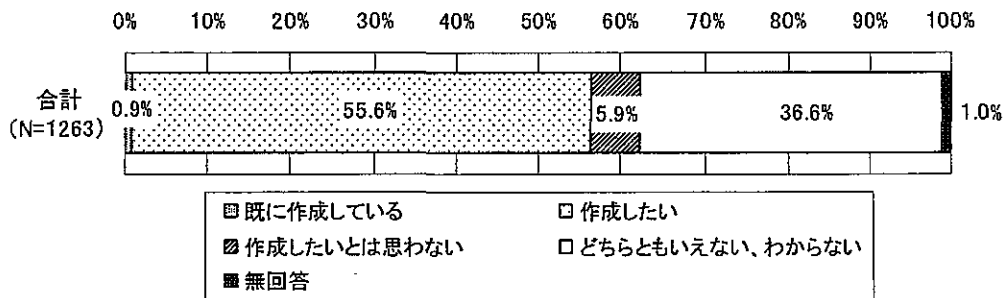
## 2 終末期医療に関する考え方

- 疼痛緩和中心の症状コントロール、精神的援助、家族への援助を受けたい：72.1%
- 終末期医療を受けたい場所：第1位 自宅 31.0% 第2位 緩和ケア施設 29.4%
- 自宅で最期まで療養するために必要なこと  
 第1位 往診・訪問診療をしてくれる医師 74.2%  
 第2位 介護してくれる家族 74.0% ……等

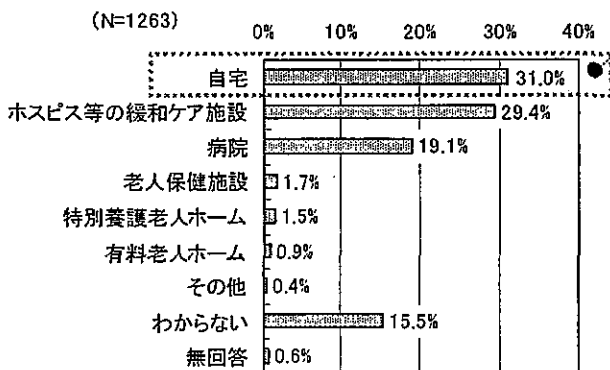
図表 2-21 希望する終末期医療の内容



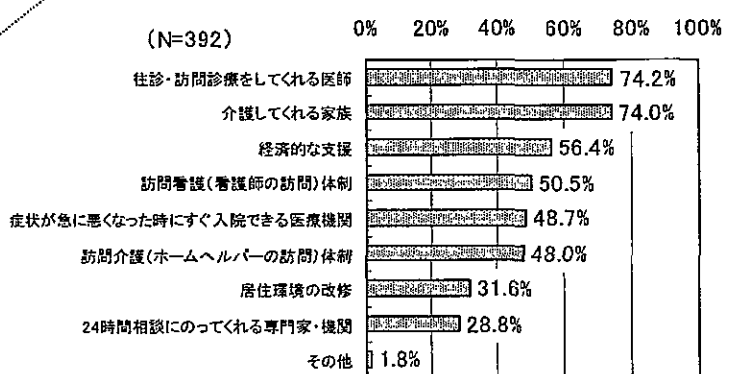
図表 2-22 事前の意思確認書の作成意向



図表 2-23 終末期医療を受けたい場所



図表 2-24 自宅で最後まで療養するために必要なこと（複数回答）

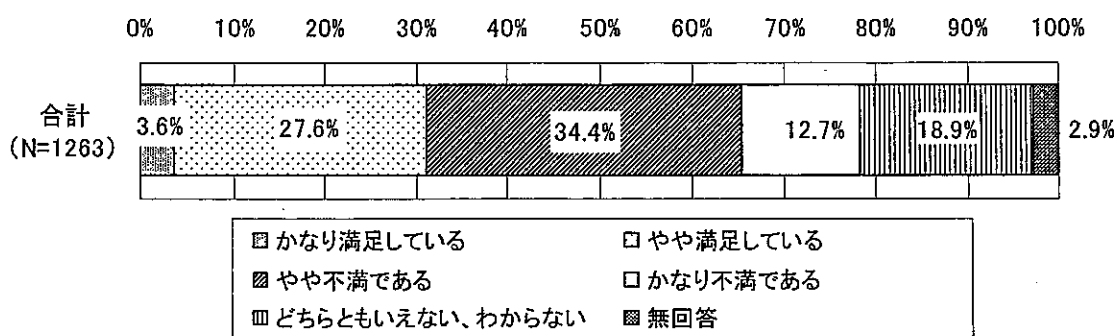


### 3 医療全般について

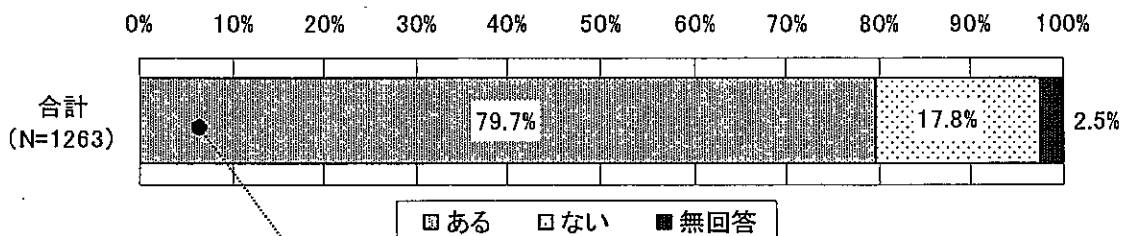
#### 1 現在の医療の満足度・医療機関への要望

- 現在の医療にかなり満足・やや満足：31.1%
- 現在の医療にかなり不満・やや不満：47.1%
- どちらともいえない・わからない：18.9%

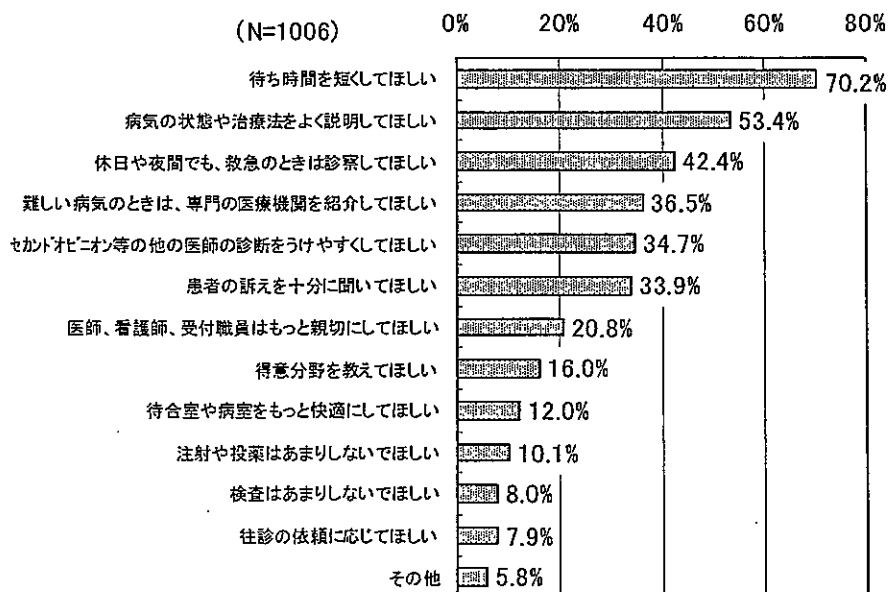
図表 2-25 現在の医療の満足度



図表 2-26 医療機関への要望の有無



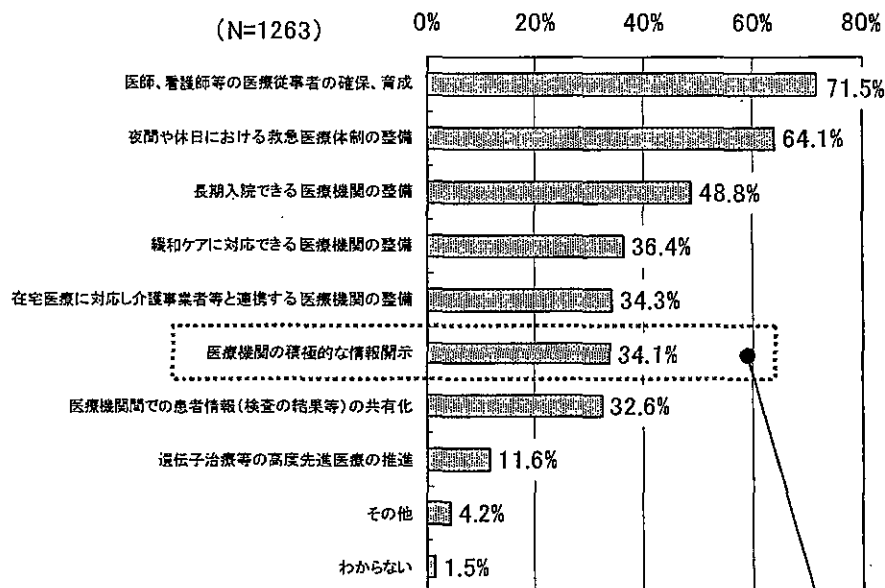
図表 2-27 要望の内容（複数回答）



## 2 今後のわが国の医療のあり方として希望すること

- 第1位 医師、看護師等の医療従事者の確保・育成 71.5%
- 第2位 夜間や休日における救急医療体制の整備 64.1%
- 第3位 長期入院できる医療機関の整備 48.8% …等

図表 2-28 今後のわが国の医療のあり方として希望すること（複数回答）

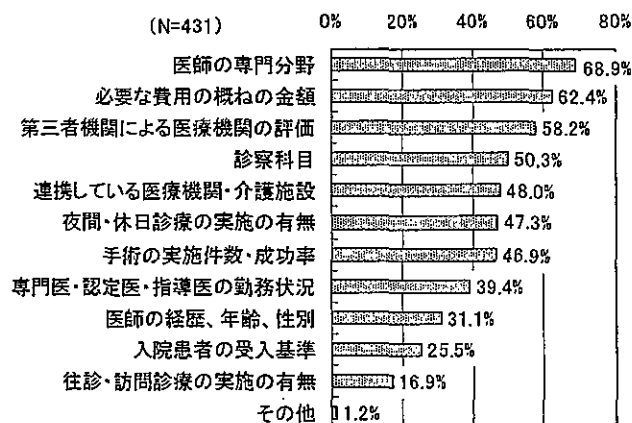
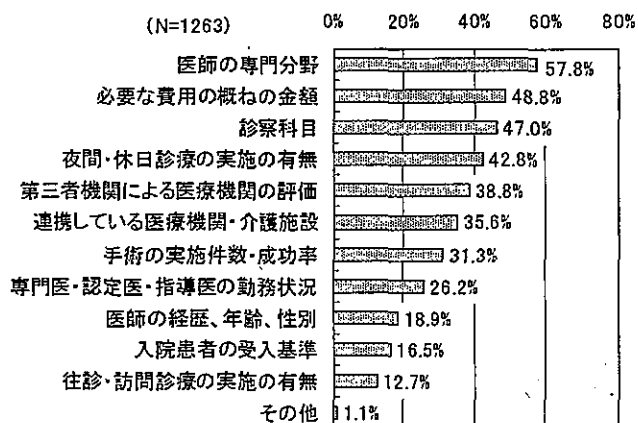


- 「医療機関の積極的な情報開示」に関連して、対象者全員に医療機関の情報として特に欲しいことについて回答を求めた。

図表 2-29 医療機関の情報として特に欲しいこと（複数回答）

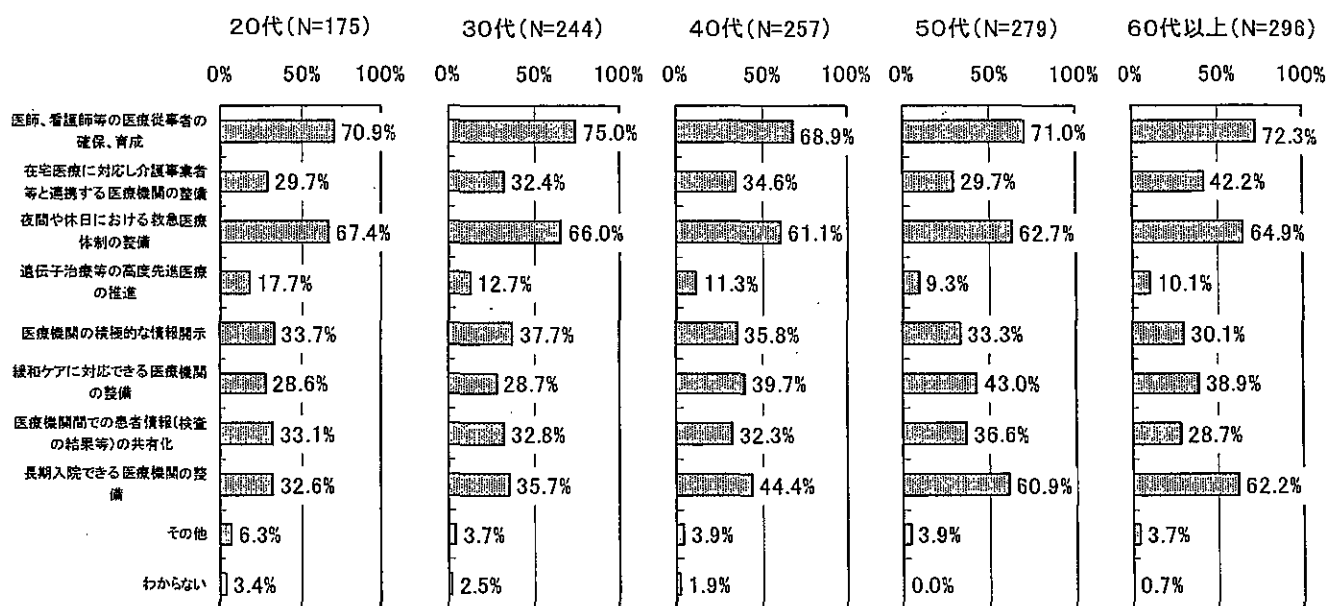
【対象者全員】

【医療機関の情報の積極的な開示を希望した者】



- 今後のわが国の医療のあり方として希望することについて年齢階層別にみると、いずれの年齢階層においても**医師、看護師等の医療従事者の確保・育成**と**夜間や休日における救急医療体制の整備**との回答の割合が多い。
- また、年齢階層が上がるにしたがって、**長期入院できる医療機関の整備**との回答割合が多くなっている。

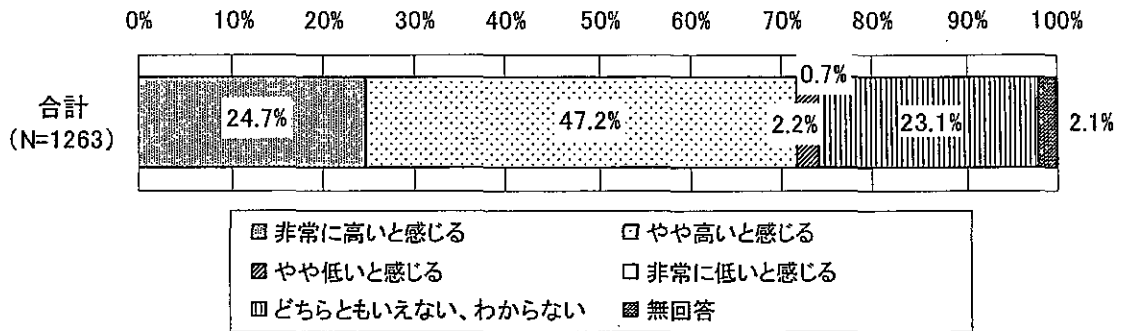
図表 2-30 今後のわが国の医療のあり方として希望すること（複数回答）；年齢階層別



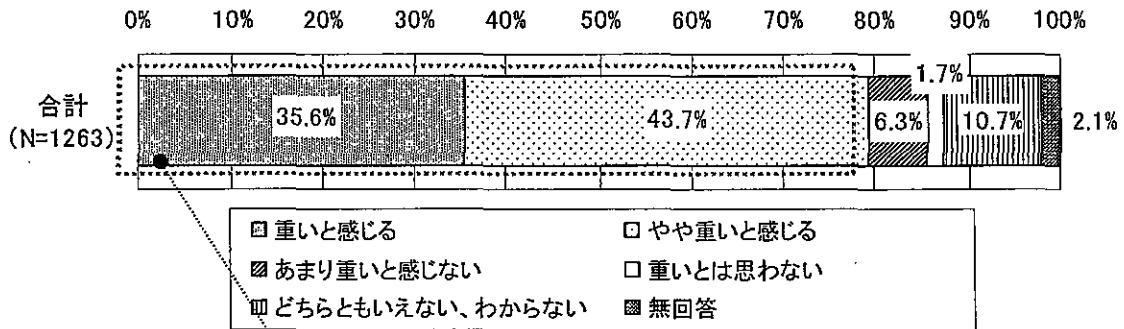
### 3 わが国の医療費について

- わが国の平成 17 (2005) 年度の国民医療費 33 兆 1289 億円についての考え  
 非常に高いと感じる・やや高いと感じる：71.9%  
 非常に低いと感じる・やや低いと感じる：2.9%  
 どちらともいえない・わからない：23.1%

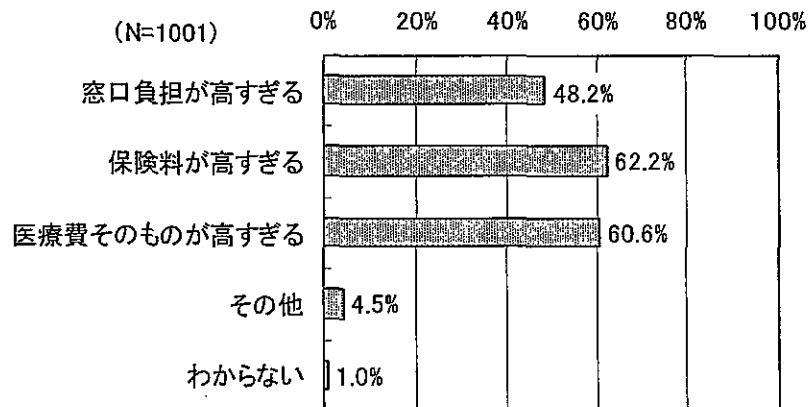
図表 2-31 わが国の国民医療費についての考え



図表 2-32 医療費に係る国民の負担（保険料・税金・患者負担）についての考え

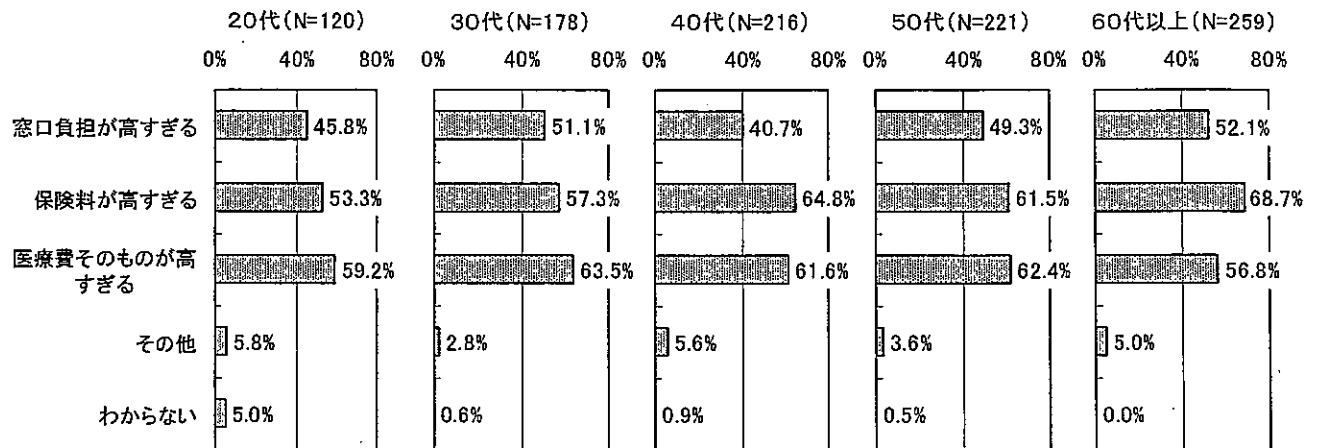


図表 2-33 国民の負担が重いと考える点（複数回答）



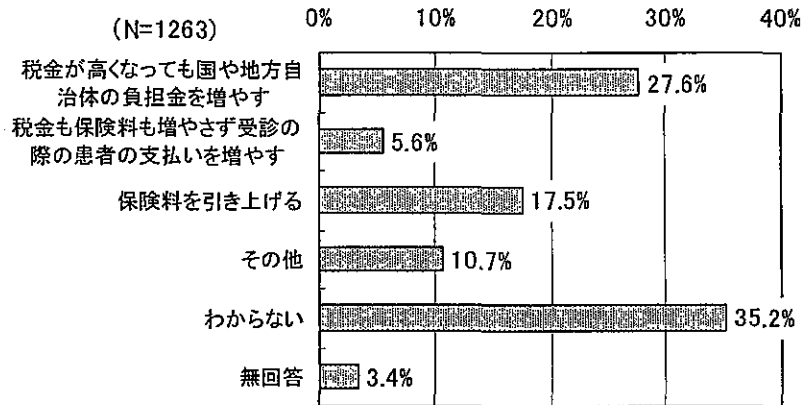
- 国民の負担が重いと感じる点について年齢階層別、加入している主要な医療保険別にみると、年齢階層別では、いずれの年齢階層においても同様の回答傾向にあった。ただし、**医療費そのものが高すぎる**との回答割合が、年齢階層が上がるにつれてやや増加傾向にあることがわかる。
- また、回答割合の多かった主要な加入医療保険別にみると、いずれの医療保険においてもほぼ同様の回答傾向にあった。

図表 2-34 国民の負担が重いと考える点（複数回答）；年齢階層別

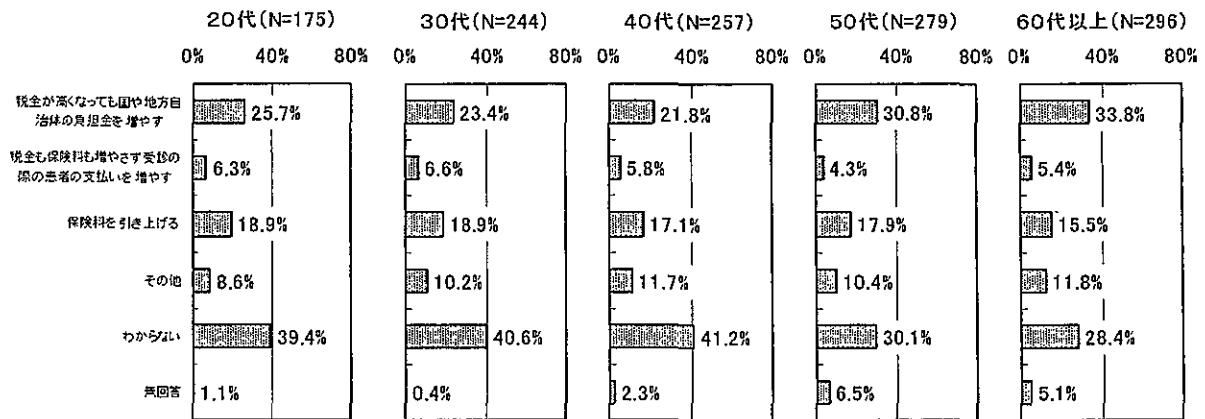


- わが国の増加する医療費を  
まかなう方法：税金による国・地方自治体の負担金を増やす 27.6%  
保険料を引き上げる 17.5% . . . 等

図表 2-35 増加する医療費をまかなう方法として望ましいもの



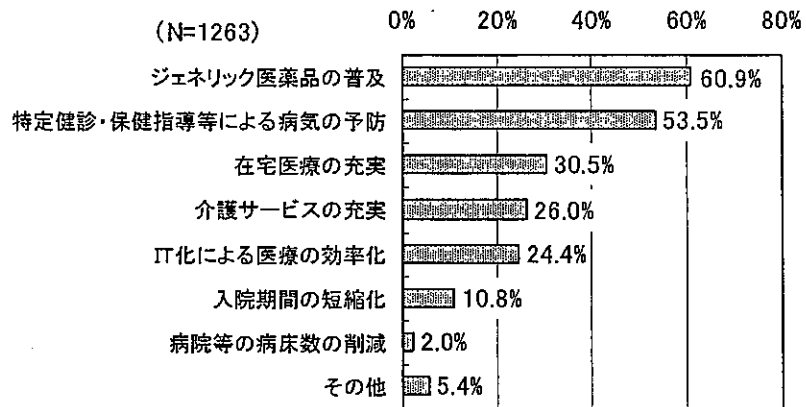
図表 2-36 増加する医療費をまかなう方法として望ましいもの；年齢階層別





- わが国の増加する医療費を抑制する方法
  - 第1位 ジェネリック医薬品の普及 60.9%
  - 第2位 特定健診・保健指導等による病気の予防 53.5%
  - 第3位 在宅医療の充実 30.5% . . . 等

図表 2-37 増加する医療費を抑制する方法として望ましいもの（複数回答）



#### 4 ジェネリック医薬品（後発医薬品）について

○ ジェネリック医薬品を知っている人 74.4%

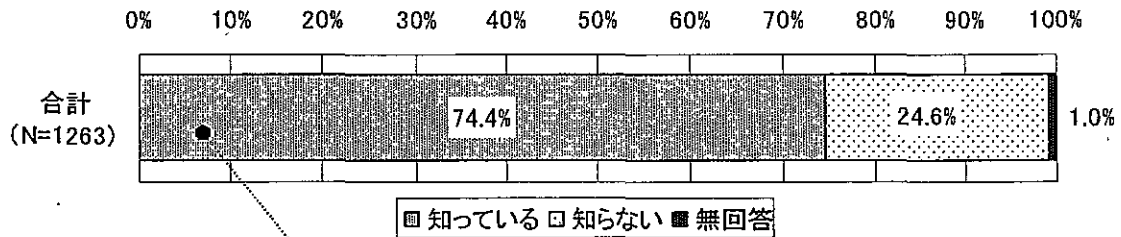
このうち、ジェネリック医薬品の服用経験のある人 17.6%（対象者全体の13.1%）

ジェネリック医薬品を知っていて服用経験のない人の服用しない理由

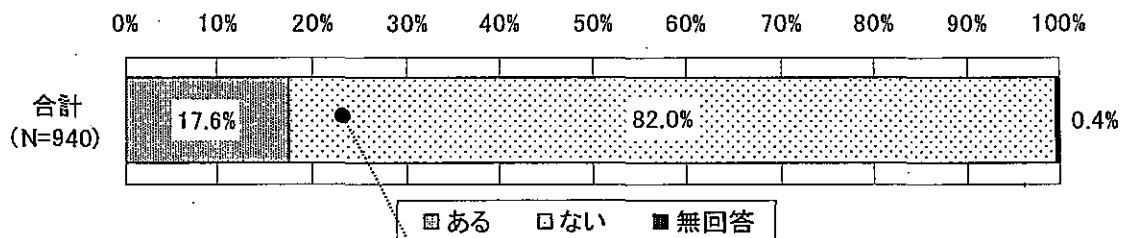
第1位 医療機関や薬局の薬剤師にジェネリック医薬品を勧められたことがない 52.5%

第2位 病気をしないため、薬を処方されたことがない 46.0%・・・等

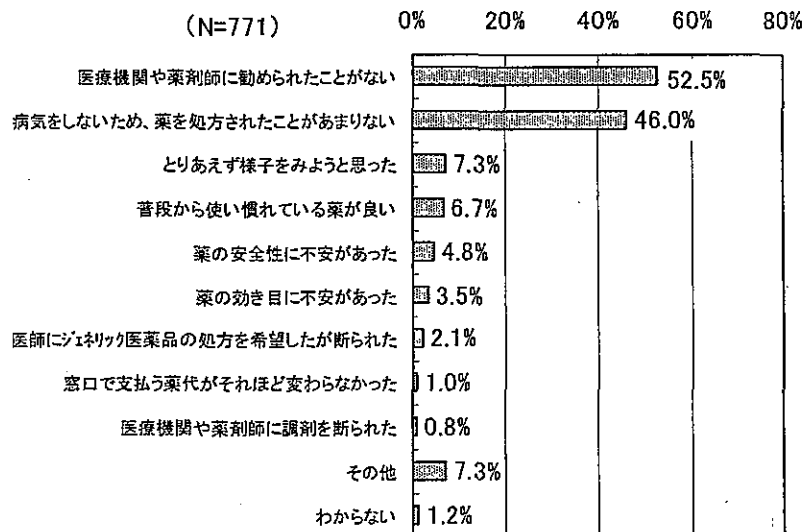
図表 2-38 ジェネリック医薬品の認知度



図表 2-39 ジェネリック医薬品の服用経験の有無



図表 2-40 服用しなかった理由（複数回答）



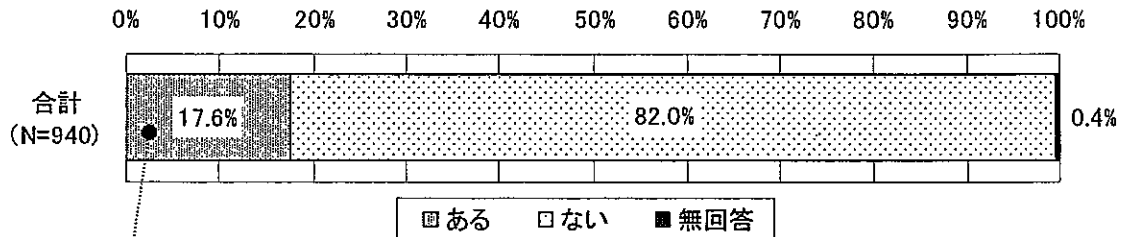
○ ジェネリック医薬品を知っていて服用経験のある人に感想を求めた。

薬の効き目：変わらない 72.7%

薬の安全性：不安を感じなかった 73.9%

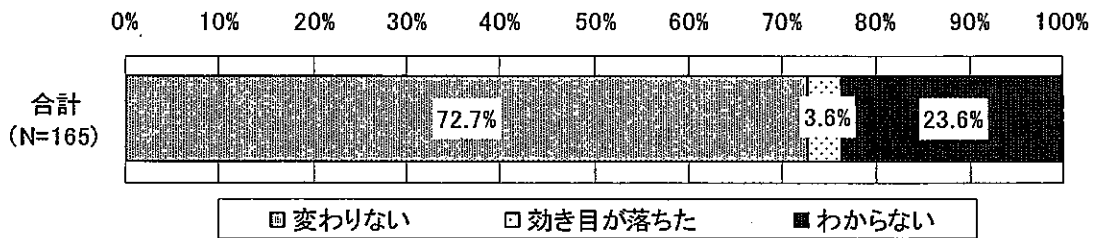
窓口での負担：かなり安くなった 46.7%

図表 2-41 ジェネリック医薬品の服用経験の有無 [再掲]

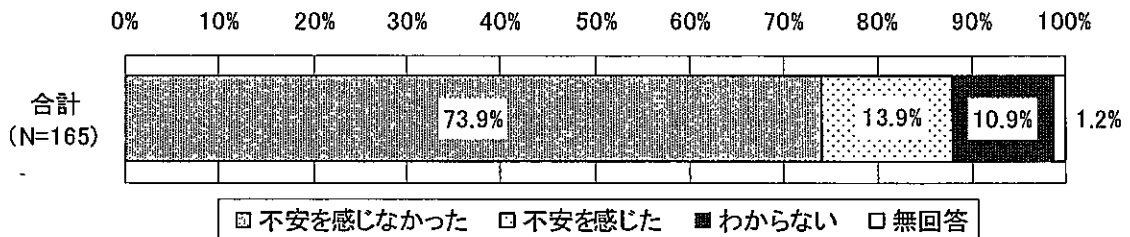


図表 2-42 服用した感想

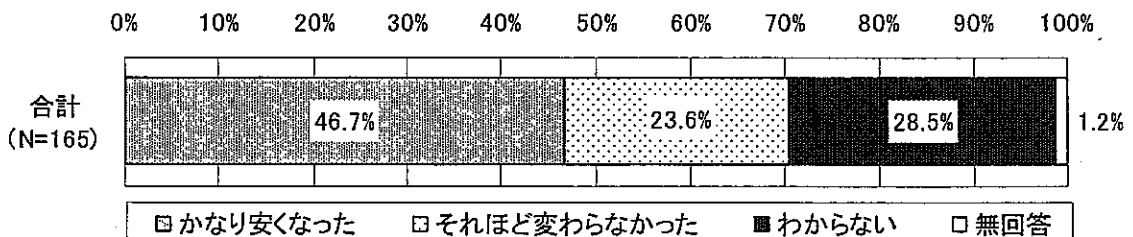
(1) 薬の効き目



(2) 薬の安全性



(3) 窓口での負担



**5 医療保険者からのサービスの満足度・充実への期待**

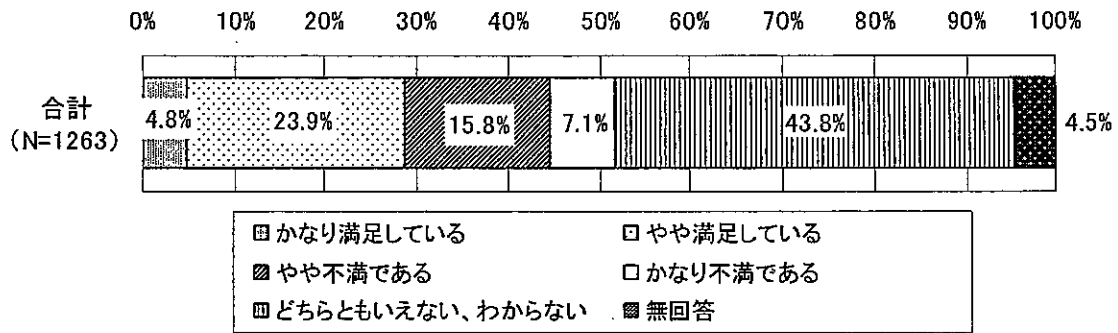
○ 医療保険者からのサービスの満足度

かなり満足・やや満足：28.7%

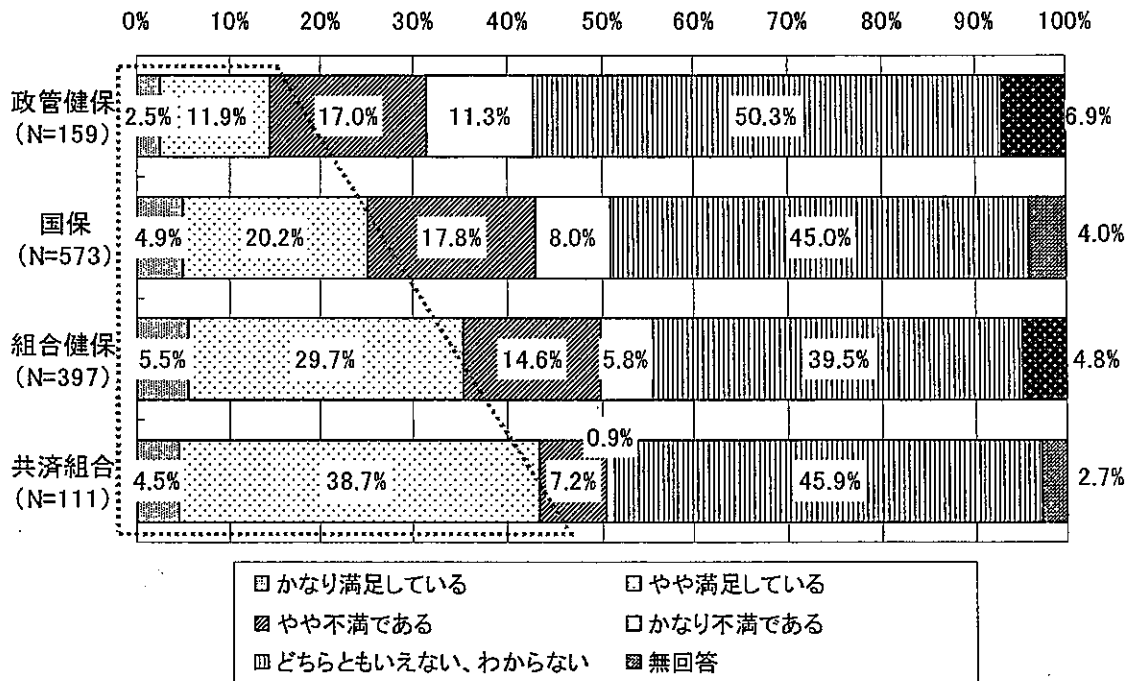
かなり不満・やや不満：23.0%

どちらともいえない・わからない：43.8%

図表 2-43 医療保険者からのサービスの満足度



図表 2-44 医療保険者からのサービスの満足度；主要な加入医療保険別



○ 今後充実を希望するサービス

第1位 医療機関情報の提供 39.0%

第2位 医療費の自己負担への補助 38.6%

第3位 生活習慣病健診などの健診事業 30.2% . . . 等

図表 2-45 医療保険者から [現在受けているサービス] と [充実を希望するサービス] (複数回答)

